

【岩手県】
ネットワーク整備計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
十分なネットワーク速度が確保できている学校の割合	25.0%	56.3%	100%	100%	100%
アセスメントの実施有無	有	有	無	無	無

1 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合

「学校のネットワーク状況に関する調査」（文部科学省・令和7年12月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は9校、総学校数16校に占める割合は56.3%である。

また、「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）によると、「ネットワークが遅いと感じることがあるか」という設問に対して、「よくある」「たまにある」と回答した学校は14校あり、87.5%である。

2 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定

県立高校を含めたネットワーク集約型で接続しており、令和6年度に実施したネットワーク構築業者によるアセスメントにおいて、ボトルネックとなっている箇所はネットワーク集約箇所からのインターネットへの接続経路にあると特定している。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

令和7年度には、ネットワークの通信契約を見直すとともに、トラフィックが逼迫しているファイアウォールの設定等を見直した。令和8年度には県立高校のうち大規模校においてローカルブレイクアウトを行い、その他学校の回線逼迫の状況を改善する予定である。

令和7年8月 回線契約、ファイアウォールの設定見直し

令和8年 県立高校(大規模校)のローカルブレイクアウト

(3) 校務系と学習系ネットワークの統合

分離型ネットワークで運用してきたが、教育データと汎用クラウドツールの活用につなげるため、県立高校を含めたネットワーク構成について、令和8年度以降の更改に併せて検討を進める。